

# 「香風」



平成30年  
9月5日第8号  
発行者  
校長 富山拓二郎

重点目標 自分の考えを持ち、主体的に行動し言語で表現できる子ども

## 前期後半が始まりました

長い夏休みもあっという間に終わりました。生徒たちは夏休み中も部活や学習会と色々な形で登校していました。今年は八女市の取組として学校閉庁が始まり今までよりも家庭で過ごす時間が長かったことと思います。家庭ではどんな会話が行われたのでしょうか。

学校は中盤戦に入り学習や部活に本腰を入れて頑張る期間がきました。また、たくさんの行事もあります。文化発表会・生徒会役員改選・修学旅行。部活動では、新人大会・駅伝大会・八女地区音楽会・あかり絵の出品などです。

3年生は人生の中で初めての「自分の進路を決定する」という大きな試練が待っています。それぞれの行事や学習に、一つひとつ目的を持って取り組み、学年・学級集団や人として一回り大きく成長してほしいです。

文化発表会は、3年生にとっては最後の合唱コンクールになります。南中学校の中心行事です。前年度を上回る素晴らしい合唱コンクールを創り上げ、新しい学校文化を創造してくれることを期待しています。



## P T A 三行詩コンクール入賞者

県P T A三行詩コンクールで三名の入賞者が出ました。優秀賞の毛利さんの作品は全国P T A三行詩コンクールに出品されます。(優秀作品は11月号の県P T A新聞に掲載されます。)

優秀賞 毛利 彩乃(2年1組)

入選 松延 一真(2年1組) 井上 太惺(1年1組)

## 巨済市の中学生との文化交流に参加して

### 3年1組 入部 帆香

韓国に行ってみて、知らなかった韓国の文化をたくさん学びました。こんなにも近い国なのに文化や習慣の違いが多くてびっくりすることばかりでした。(車道は右、箸は金属など)そして、学んだことは友達との友情です。日本人同士では協力して言葉を考えたり、韓国の友達とは知らない文化を教えあったりとたくさん助け合って過ごしました。社会に出ても、新しい人と出会う時に役に立つことだと思いました。

### 3年1組 丸林 くれあ

1日目は巨済島捕虜収容所遺跡に行き、戦争の悲惨さ悲しさを学びました。2日目は交流会があり、昨年交流した人たちとも再会することができ緊張の中でも楽しく交流することができました。今回は韓国のことを知り、人の温かさを感じることができました。



## 広島平和事業に参加して

### 2年2組 山下 夏穂

私はこれまでの学習で自分なりには知識を持っていると思っていましたが、命の尊さ、平和の大切さを改めて感じる事ができました。初日の平和記念公園や平和記念資料館を見学して原爆の被害のすさまじさを感じる事ができました。2日目の平和記念式典の参加では、沢山の方々の平和宣言を聴き、改めて自分達の手で平和な世界を作っていかなければならないと思いました。今回この事業に参加できて本当に良かったと思うと同時に、広島で学んできたことを未来へ伝えていこうと思いました。

